

五十一議會

REEL No. 1-0460

0356

門	1
類	5
項	2
號	

秘

大正十四年十二月

第五十一議會豫想質問

外務省歐米局第一課

外務省

(E) 號用紙

議會豫想質問

(E) 號用紙

質 莫斯科ニ於ケル北樺太利權契約ノ内容説明アリタシ

答 先般莫斯科ニ於テ行ハレタル北樺太石油・石炭利權ニ關スル交渉ハ北京條約ヲ基礎トシテ我方當業者ト露國側關係官憲トノ間ニ行ハレタルモノニシテ右契約ノ内容ハ夫々關係當業者ヨリ發表スル處アルヘシ

質 北樺太利權業者所有ノ財産ニ就キ露國側ハ其所有權ヲ否認シ居ル由果シテ然ルヤ

答 從來北樺太ニ於テ石油石炭業ニ従事シタル我當業者ノ既存財産中ニハ舊「スタヘーエフ」商會ト關係アルモノモアルヘシトテ露國側ハ「スタヘーエフ」商會ニ屬スル財産ハ國有處分ニ附セラレタルモノナレハ露國政府ノ財産ナリト云ヒ居ル次第ニシテ此點ニ

外務省

(E) 號用紙

關スル彼我ノ主張ハ未タ決定ニ至ラス本件ハ尙莫斯科ニ於テ彼我  
官憲ノ間ニ於テ交渉シ居レリ

質 近時露國ハ極東殊ニ北滿ニ對シ侵略的行動ニ出テムトスル形勢  
アリト思フカ右ニ關スル當局ノ見解如何

答 過般來露國側ハ東支鐵道沿線ニ向ヒテ兵ヲ送ルノ目的ヲ以テ國  
境附近ニ軍ヲ集中シツツアリトノ風説アリタルカ右ニ關シ在滿洲  
里領事代理ヨリノ報告ニヨレハ國境ニ兵力ヲ集中セ形跡ナシトノ  
コトニテ又他面在京「コツプ」大使ハ十二月十四日外務大臣ヲ來  
訪シ本國政府ノ名ニ於テ「ソヴイェト」聯邦ハ極東ニ於テ何等侵  
略的計畫ヲ有セサルコト及何等日本ノ利益ヲ侵迫セムトスル意向  
ナキコトヲ先方ヨリ進ンテ宣言スル所アリタル有様ニテ目下ノ處

外務省

(E) 號用紙

露國側カ積極的ニ事ヲ構ヘムトスル事實アリトハ認メ難シ

質 北樺太撤兵後勞農側ノ日本居留民等ニ對スル態度如何

答 本年五月十四日薩哈噠占領軍カ名實共北樺太ノ占領ヲ解除スル  
ヤ「ソヴイェト」側ハ翌十五日ヲ以テ先ツ革命委員會ヲ次テ各關  
係官憲ヲ設ケ法令ヲ發布シ現今秩序維持セラレ居レリ在留邦人ハ  
目下亞港ニ約三十人、油田所在地ニ三百、炭田所在地ニ百二十ア  
リ尙帝國總領事館ハ五月十九日ヲ以テ開館シ之カ保護ノ任ニ當リ  
居レリ

質 露國職業組合代表「レプセル」一行ノ我國ニ於ケル行動並ニ之ニ  
對スル我方取締如何

答 本件ニ關シテハ關係主管大臣ニ就キ御承知アリタシ

外務省

(已 號用紙)

質 澁谷少佐不法拘禁ニ關シ政府ハ如何ナル措置ヲ採リシヤ

答 本件ニ關シテハ澁谷少佐逮捕ノ根據、犯罪ヲ構成セリト認メラ  
ルル事實ノ詳細ヲ承知シタキ旨ヲ以テ十一月初旬在東京「コッ  
乙 大使ニ申入レ置ケルモ未タ回答ニ接セス

質 露蒙關係現狀如何

勞農政府ハ露支協定ニ於テ蒙古共和國ヲ支那共和國ノ一部タルコ  
トヲ承認シ居ルモ本年三月「チチエリン」ノ中央執行委員會ニ於  
ケル報告ニヨレハ勞農政府ハ蒙古共和國ハ獨立ニ其外政ヲモ行フ  
ヘキ程度ノ廣汎ナル自治ヲモ有スルモノト解シ居ルカ如シ外蒙ニハ  
ハ現今露國軍隊ノ駐屯スルモノナキモ政治經濟及文化關係ハ益々  
密接トナリツツアリ

外 務 省

(已 號用紙)

質 「コッ プ」大使ハ來任ノ途中本年四月十七日哈爾濱ニ於テ共產

黨政治局會議ノ席上「余ノ對日方針ハ全露中央執行委員會ノ決議  
通りニシテ日本ヲ以テ米露接近ノ一仲介ト看做スニ過キス從テ日  
露條約ハ一片ノ反古同然ナリシトノ趣旨ノ演說ヲナシタル趣同月  
二十二日同地發日本電報通信トシテ傳ヘラレタル處其真相如何  
答 調査ノ結果政府ハ遂ニ右情報カ事實ナリトノ確證ヲ得ス而シテ  
日露兩國ノ親善關係ニ鑑ミ斯ノ如キ事實ハ豫想シ得可ラサル事ニ  
屬シ旁々政府ハ右ハ事實無根ナリシコトト信スルモノナリ  
質 本年七月田中大使莫斯科着任ノ際在同地支那人ニ於テ同大使ノ  
暗殺ヲ企畫シテ發覺シ關係支那公使館員ノ召還ヲ見タリトノ噂ア  
ル處其真相如何

外 務 省

(E 號用紙)

答 本件ニ關シ露支兩國政府當局者ノ言フ所相一致セス從ツテ其眞  
疑如何ハ不明ナリ

質 波斯政變ノ眞相如何

答 帝國ハ同國ニ何等ノ機關ヲ有セサルヲ以テ今般政變ノ詳細ニ付  
キ知ルコトヲ得サルモ各地ヨリノ情報ニ依レハ十月三十一日同國  
議會ハ「カヂアール」王朝ヲ廢止シ政治ノ大權ヲ一時首相「リザ  
カール」ニ委スルコトヲ決議シタル趣ナリシカ最近ニ至リ在土耳  
古國波斯大使館ヨリ在本地我大使館ニ對シ同國議會ハ十二月十六  
日「リザ、カール」ノ「ペールブル」王朝ヲ創設スルコトヲ決議シ  
タル旨通告シ來レリ

質 十二月二十二日巴里發國際通信ニ依レハ露土兩國外相ハ同月十

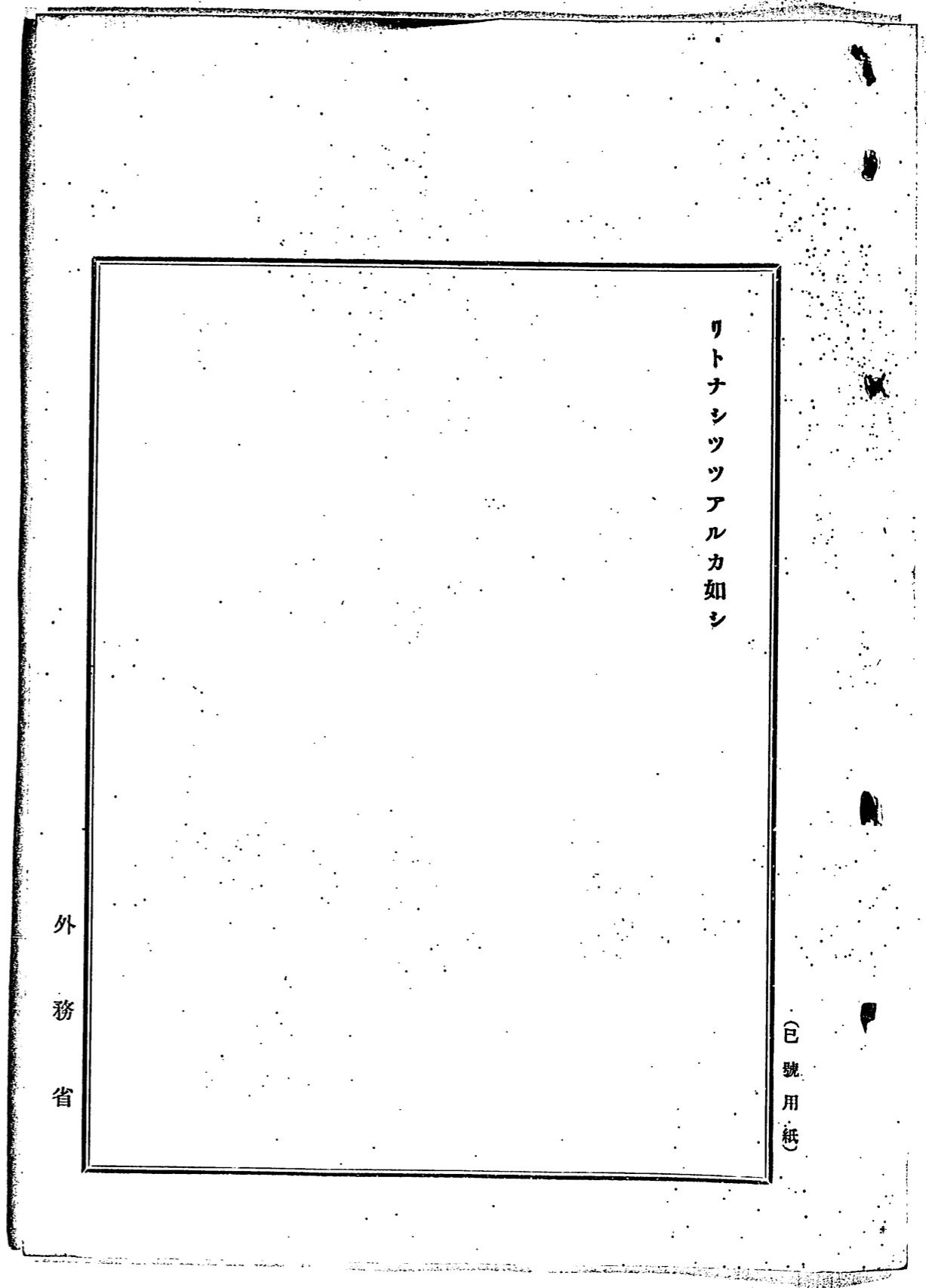
外務省

(E 號用紙)

七日同地ニ於テ同盟條約ヲ締結シタル趣ナルカ右ニ關シ政府ハ何  
等承知スル處アリヤ

答 帝國政府ハ右條約ニ關シ露土兩國何レヨリモ何等通告ヲ受ケサ  
ルモ其内容トシテ新聞電報ノ傳フル所ニ依レハ(一)締約國ノ一方ニ  
對シ第三國ヨリ軍事行動開始セラレタル時ハ他締約國ハ局外中立  
ヲ守ルヘキコト(二)各締約國ハ他方ニ對シ攻撃ヲ爲サス又他方ノ利  
益ニ反スル第三國ノ政治的及軍事的協定又ハ何等敵對行動ニ參加  
セサルコトヲ約シ三年ノ期限ヲ有スルモノニシテ右ニ關シ歐洲各  
國ニテハ右條約ノ成立ハ「モスール」問題ニ關聯シテ土國ハ露國  
ノ援助ヲ要求シ露國ハ又之ニ對シ土國カ聯盟ヲ脫退センコトヲ希  
望シタルニ因ルモノニシテ從ツテ右ハ土國ノ聯盟脫退ノ第一歩ナ

外務省



リトナシツツアルカ如シ

(目 録 用 紙)

外  
務  
省

REEL No. 1-0460

0361